

防災団ニュース

— 特別号（保存版） —

（稲毛スカイタウン自治会・防災団 2026年1月発行）

日本列島は「地震大国」です。その中で千葉県も地震多発地帯です。

昨年12月に「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が初めて発表され、千葉県でも太平洋側の市町村で1週間にわたり津波への警戒を行ったことは皆さんの記憶に新しいと思います。

同じく12月には、新たな「首都直下地震被害想定報告書」も発表されました。

また、近年は、線状降水帯による大雨も多発しています。

災害が起きたとき、まずは一人ひとりが家族を含めた自分の身（命）の安全を守る「**自助**」を、そしてスカイタウンは「**在宅避難**」を基本としていますので生活必需品の備蓄などの「**備え**」が必要不可欠です。

2026年年頭にあたり、あらためて地震を中心に災害に対する「備え」に取り組んでいきましょう。

【 地震への備え 】

1 地震の基礎知識

1-1 代表的な2つの地震のタイプ

・断層型地震（直下型地震）

- * プレートの動きなどで活断層がずれることにより起きる。
- * 震源が浅く、その直上の場合は大きな被害につながる（上下動）。

阪神淡路大震災 熊本地震 能登半島地震

・海溝型地震（プレート境界型地震）

- * 海のプレートが陸側のプレートに沈み込み、陸のプレートが耐え切れず跳ね上がり発生。
- * 海域で発生すると津波を伴う。

東日本大震災

